

合會員ノ約百名ニシテ會費五十錢ヲ徴シテ壽
司及饅頭ヲ分配シ主事青柳善一郎関會中
宣シ(鈴木文治ハ未タ出席セズ)尚語ヲ垂テ曰ク
鈴木會長ハ昨日高山年護士方ニ於テ演說シタル
際(内容昨報)震災當時ノ實驗ニ鑑ミ從來ノ運
動方針ヲ改メ漸進主義ニ立直サント恰モ吾
人ノ運動ヲ社會主義運動ノ如キ口吻アリタリ
最モ或ル場合ニハ直接行動ヲ肯定シタルトアルモ
是レハ止ムヲ得サルニ出タルモノニシテ學者ノ云フ如ク机
上ノ空論ニテハ目的ノ達成ハ望マレヌ鈴木ノ云フ漸
進運動ハ所謂軟化運動テ吾人ノ運動ヲ逆
轉セシムルモノデアル學者ノ議論ト直接運動ニ
出當ル關士トハ自ラ其ノ立場ヲ異ニスルコトヲ解シ

大正十三年度モ方針ニ何等ノ變化ナキニシテ
知サレ度ニト挨拶シ

次ヲ會費ノ感想自己紹介ニ移リタルカ其ノ重
十九言論ヲ摘記スレハ

木林口新

吾々カ迎年ノ祝賀ニ赤旗ヲ掲クルト直ニ或ル者
ニ撤回ヲ命セラレタ斯ルコトヲ繰返ス度ニ組合運
動ノ新シキ真理力芽生更ニ及逆ノ意識ヲ
培ツテ吳ル吾々ノ進ム道ハハツキリシタ禪ヲ締
メテ掛ツテ貫ヒ度イ

岩本亀吉

一昨日ノ茶話會ヲ某會長ハ鈴木文治ヲ指ス吾
人ノ運動ヲ左傾運動ヲアルトク或ハ組合運動ト